

指定管理施設の管理運営評価表（評価対象年度：令和5年度）

担当部署名	飯高地域振興局地域振興課
評価対象期間	令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日
評価対象年度指定管理料	810,163 円

1. 施設の概要等

施設の概要	名 称	松阪市飯高グリーンライフ山林舎
	所 在 地	松阪市飯高町波瀬812番地1
	設置目的	森林の持つ公益的機能に対する認識を深めつつ社会的要請に対応し、森林の総合利用を図り保健休養と潤いの場をつくり、併せて観光と交流事業を有機的に連携させて地域の活性化に資することを目的とする。
	設備の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・造成地面積 10,040㎡ ・休養宿泊施設 木造2階建 468㎡ 収容人員 32人 ・体験施設（木工陶芸教室） 2教室 木造平屋建 179㎡ 木工教室 ・テニスコート 2面 1,330㎡ ・取付道及遊歩道兼散策路 延長 507m ・その他 植栽、修景施業等

2. 指定管理者の概要等

指定管理者	名 称	合同会社 山林舎
	所 在 地	松阪市飯高町波瀬811
指定管理業務の内容		<ul style="list-style-type: none"> ○山林舎の運営企画に関する業務 ○山林舎の維持管理に関する業務 ○山林舎の団体登録に関する業務 ○山林舎の利用の許可に関する業務 ○山林舎の利用料金に関する業務
業務運営実施状況	管理業務の実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ○ 営業日数 338日 ○ 宿泊人数 大人 1,435人 <li style="padding-left: 20px;">小人 140人 ○ 日帰り食事他 60人 <li style="margin-left: 100px;">○ 陶芸教室 101人 <li style="margin-left: 100px;">○ 遊水施設 195人 <li style="margin-left: 100px;">○ テニス 53人
	サービスの質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ○地域おこし協力隊との連携 ○毎日のブログの更新 ○地域の食材を使用した料理メニューの提供 ○ネットワークR166の連携
	施設・設備等の維持管理	<ul style="list-style-type: none"> ○老朽化したボイラーの修繕を行った。 ○敷地内外の設備の良好な状態で保つために、定期的な点検や維持管理に努めた。
指定期間	令和5年4月1日 ～ 令和8年3月31日	

（単位：円）

		事業計画	事業収支実績				
			令和5年度				
事業収支推計	収入	指定管理料	810,163	810,163			
		営業収入	20,150,000	15,852,263			
		営業外収益		14,222			
		その他委託料					
		負担金					
		計 (A)	20,960,163	16,676,648			
	支出	人件費	6,988,000	3,024,404			
		事務費	1,349,163	1,906,182			
		事業費	12,623,000	13,007,191			
		その他の支出					
	計 (B)	20,960,163	17,937,777				
収支差引額 (A) - (B)		0	-1,261,129				

3. 指定管理者業務運営項目別評価

評 価 項 目		指定管理者 自己評価		担当部署評価	
業務運営項目	内 容	採点	判定	採点	判定
管理業務の実施状況	①施設の目的や基本方針の確立	4	B	4	B
	②施設設置目的の達成度	4		4	
	③利用者数	4		4	
	④運営状況	4		4	
	⑤職員の配置状況・勤務実績	4		3	
	⑥意思疎通	5		4	
	⑦各種管理記録等の整備・保管	4		4	
	⑧地域の振興・活性化	5		4	
サービスの質の向上	①施設利用状況及び利用者数増加への取組み	4	A	3	B
	②利用者の平等な利用	5		4	
	③適切な情報提供	5		4	
	④利用促進・PR	5		3	
	⑤非常時・緊急時の対応	5		4	
	⑥苦情解決体制及び対応	5		3	
	⑦自主事業	4		3	
	⑧利用者アンケートの実施	5		4	
施設・設備等の維持管理	①建物・設備の保守点検	4	A	4	B
	②備品・什器等の保守点検	5		4	
	③修繕業務	5		3	
	④樹木・植栽等管理業務	4		3	
	⑤清掃業務	5		3	
	⑥鍵管理	5		4	

【（注1）のみ指定管理施設の管理運営評価表作成要項の評価基準1-（2）の採点基準にて評価】

4. 総合評価

指定管理者自己評価	担当部署評価
<p>【努力した点・成果等】</p> <p>○地域との連携を図るため、公民館活動の講師やイベントなどに参加して地域の方々と交流を行った。</p> <p>○ホームページやSNSを利用して地域の情報などの発信を行った。</p> <p>○宇陀市や東吉野村、御杖村、美杉村などの観光施設への訪問しPR活動を行った。</p> <p>○楽天トラベルやヤフートラベルなどの旅行会社との契約カード決済端末機を導入した。</p>	<p>【評価すべき点】</p> <p>○SNS等を活用し、地域の情報(開花状況や季節によっての見所など)や近隣施設の情報発信を積極的に取り組まれた。</p> <p>○各市の観光施設へ積極的にPRを行い、利用客数の増加を図るなど努力された。</p>
<p>【改善すべき点】</p> <p>○新型コロナウイルスの流行以降、社会の変化としてネットからによる予約やキャッシュレス決済に変わりつつあり、取り残されないよう努める。</p> <p>○地域のお祭りなどのイベントも開催が予想されるため、できる限りの協力を行い、地域との連携を深めていく。</p> <p>○原材料、光熱費等の値上がりが続くため、コストの見直しを行いながら利用客が快適に過ごしていただける運営に努めたい。</p>	<p>【指導すべき点】</p> <p>○厳しい経営状況は続いているため、更なる集客とともに収益増を図られたい。</p> <p>○地域との連携を深め、地域住民の利用促進を図られたい。</p>
<p>【所属長意見(今後の方向性等)】</p> <p>○本施設は、観光交流人口の増加に向けての様々な取組の受け皿として、地域の活性化に欠かせない施設である。</p> <p>○令和5年度収支は、常連客の高齢化による宿泊者の減や公共事業等による作業員の長期滞在客の減により、収入が大幅に減りました。また、物価高騰、特に光熱水費の高騰により、非常に厳しい経営状況である。</p> <p>○地域内団体やネットワークルート166など地元企業との連携を深め、集客アップを行い、経営基盤の強化を図り、民営化への素地が整うよう努力を行われたい。</p>	

点数	採点基準	
5	優良	協定等で定めた水準以上のサービスが提供されているとともに、独自の新たなサービスが提供されている。
4	良	協定等で定めた水準以上のサービスが提供されている。
3	普通	協定等で定めた水準のサービスが提供されている。
2	やや劣る	協定等で定めた水準のサービスが一部提供されていない。
1	劣る	協定等で定めた水準のサービスが多くの業務で提供されていない。早急に改善が必要である。

評価	評価の判定基準
A	5が半分以上かつ残りも3以上
B	全てが3以上
C	2が含まれる
D	1が含まれる